

令和7年7月25日

報道関係者各位

佐賀県 武雄市役所

雄武町児童交流団が武雄市を訪問 ～逆さまの地名が生んだ32回の軌跡～

「雄武町」と「武雄市」、地名が逆さまという縁から始まった交流事業が、令和7年8月1日（金）から2日（土）まで行われます。北海道雄武町から児童11名と引率者4名、計15名が武雄市を訪問されます。今年度、交流は第32回目を迎えます。

2日間において、是非とも取材していただきますよう、よろしくお願いいたします。

昭和60年、武雄郵便局に北海道雄武町郵便局の郵便が紛れ込んだことをきっかけとし、両郵便局が姉妹郵便局として締結、電子郵便の交換などの記念行事が実施されるようになりました。そしてこの両郵便局の締結を契機に、武雄小と雄武小の姉妹校交流が始まり、現在の児童交流事業につながっています。

両市町の交流の歴史は、別紙をご覧ください。

○8月1日（金）

① 武雄市立御船が丘小学校との交流会

- ・歓迎集会 8:25～9:05（御船が丘小学校 みふねっ子ルーム）
- ・面浮立披露 9:20～9:35（御船が丘小学校 体育館）
- ・プール体験 10:10～10:50（武雄スイミングセンター）

② 武雄市役所訪問

- ・13:00～13:30（武雄市役所 1階ホール）
※12:50を目途に、市役所正面玄関でお迎え予定。

○8月2日（土）

① ファミリー交流対面式

- ・9:00～9:30（武雄市役所 1階ホール）

② ファミリー交流

- ・9:30～19:30（※ホームステイは行いません）

③ ファミリー交流お別れ式

- ・19:30～20:00（武雄市役所 1階ホール）

— 本件に関するお問い合わせ先 —

武雄市教育委員会 生涯学習課 TEL 0954-23-5168

武雄市と雄武町の交流

「武雄」と「雄武」。地名が逆さという縁から交流することになりました。

昭和60年春、武雄郵便局に北海道の雄武町郵便局の郵便が紛れ込んだのがきっかけで、「武雄」の地名を逆さにした「雄武」という地名が知られるようになりました。昭和61年6月16日には、1700キロ離れたオホーツク海の流氷の町「雄武町」と温泉とやきもののふるさと「武雄市」との観光交流の橋渡しをしようと武雄郵便局（竹下 元局長）と雄武郵便局（金村 元局長）とが姉妹郵便局として締結し、「お互い友好を深め、地域文化の交流に一役果たす。」という盟約書を電子郵便で交換するなどの記念行事が行われました。この交流の始まりの日付も逆さに読んでも61・6・16となりました。このように地名を縁での両郵便局の交流は全国的にもめずらしく、ユニークな試みとして話題になりました。

この締結を契機に、武雄小学校の児童会では、雄武小学校と手紙の交換や互いの学校紹介、手作り作品の交換など「姉妹校」交流をするようになりました。

また、行政間でも、武雄市物産まつり・雄武町産業観光まつりの相互の物産行事にそれぞれの特産品を出品し、紹介・販売をしたり、代表者の相互訪問、「流氷まつり」観光ツアーの編成計画などにより交流がさかんに続けられてきました。

平成3年8月、雄武町では、「歴史や風土が全く違う、九州の暑い夏を雄武町の子どもたちに体験させたい。」と、町内の6小学校から6年生10人を使節団として派遣しました。この雄武町の子どもたちの武雄市訪問を受け、武雄小学校では大歓迎会を実施するとともに、代表児童らと市内の史跡めぐりや企業訪問などで交流を深めました。その後、毎年夏休みに雄武町の子どもたちの武雄市訪問が続けられています。

平成5年度、「武雄の子どもたちにも、北海道の厳しい冬を体験させたい。」との話が持ち上がり、市内各小学校から2名ずつ（男女各1名）の代表を派遣することになりました。第1・2回は春休み期間に、3回目からは流氷が接岸する2月初めに派遣しています。平成18年度の武雄市合併以降も市内各小学校から選ばれた団員を派遣し、現在に至っています。

武雄市・雄武町相互の子どもたちのホームステイ、交流・交歓会やその他研修を通じ、北と南の子どもたちが友情を深めながら、貴重な体験学習・情報交換の場としての地域間交流が行われています。

雄武町児童派遣交流事業（雄武町への派遣）

第1回 平成6年3月26日～30日	第12回 平成17年2月10日～14日	第23回 平成28年2月6日～10日
第2回 平成7年3月26日～30日	第13回 平成18年2月9日～13日	第24回 平成29年2月3日～7日
第3回 平成8年2月8日～12日	第14回 平成19年2月8日～12日	第25回 平成30年2月2日～6日
第4回 平成9年2月6日～10日	第15回 平成20年2月7日～11日	第26回 平成31年2月1日～5日
第5回 平成10年2月5日～9日	第16回 平成21年2月6日～10日	第27回 令和2年1月31日～2月4日
第6回 平成11年2月4日～8日	第17回 平成22年2月5日～9日	第28回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
第7回 平成12年2月3日～7日	第18回 平成23年2月6日～10日	第28回 令和4年2月4日（オンライン開催）
第8回 平成13年2月8日～12日	第19回 平成24年2月3日～7日	第29回 令和5年2月3日～2月7日
第9回 平成14年2月7日～11日	第20回 平成25年2月2日～6日	第30回 令和6年2月3日～2月7日
第10回 平成15年2月6日～10日	第21回 平成26年2月6日～10日	第31回 令和7年2月1日～2月5日
第11回 平成16年2月5日～9日	第22回 平成27年2月6日～10日	

※第28回（令和3年度）は受入れ実施。第29回は訪問のみ実施。